

平成28年度第2回定例会 経済建設常任委員会
現地視察スケジュール

《日時》平成28年6月17日(金) 10:00～
委員会室に集合願います。

《現地視察》

- ① 市役所出発 10:10
- ② 島松沢崩落現場 10:20～10:30
下車、現場にて説明(10分程度)
- ③ 道央農業振興公社 10:40～11:10
公社側から事業・取り組み内容等について説明(30分程度)
- ④ 西3線幹線排水路 11:25～11:45
下車、現地にて説明(20分程度)
- ⑤ 市役所到着 12:00

《委員会再開》13:00～

13:00～委員会再開、冒頭で平成28年4月1日付職員人事異動に伴い、異動した課長職の自己紹介を実施する。

*午前中の現地調査実施に伴い、午後から委員会再開時の服装は作業服可。

島松沢落石対策工事について

1. 事業概要

市道島松川上線は北広島市と恵庭市の行政界に位置しており、沿線に居住する地域住民や民間施設等と相互の行政区域とを連絡する重要な路線です。

平成23年5月に当該路線において道路区域内の斜面の一部が崩壊する落石事故が発生し、その後の調査により現在も斜面が不安定な状態であることが判明致しました。本工事は、当該斜面を整備することにより危険箇所の解消を図り、安全で円滑な交通の確保に資するものです。

2. 落石状況

平成23年5月4日、市道脇において高さ1.6m、幅2.4m、奥行き1.0mの落石事故が発生しました。



位置図



斜面状況（落石発生直後）



落石状況

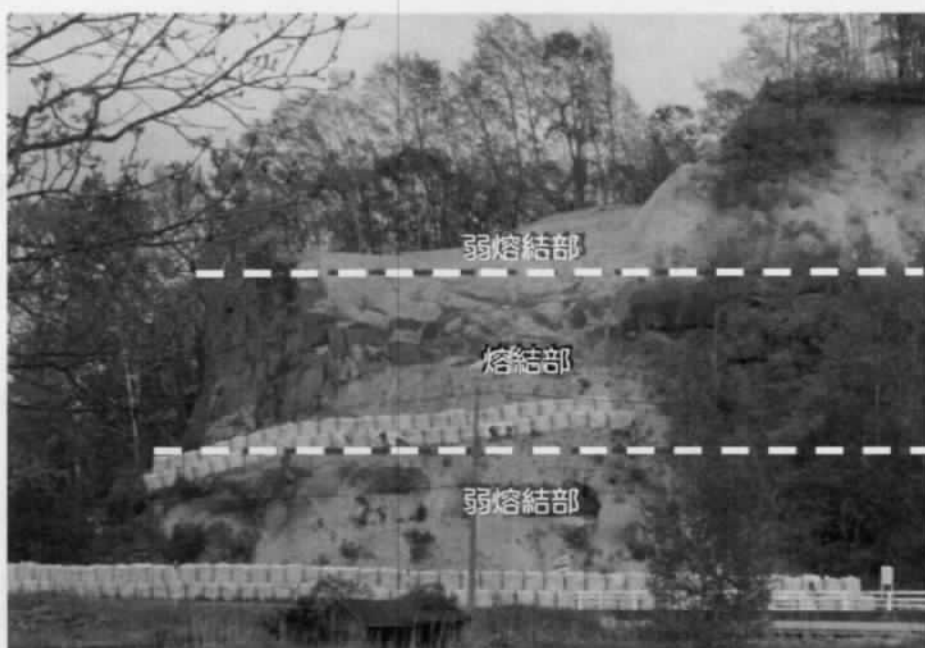


全景写真（応急対策後）

3. 落石発生源

当該斜面を構成する岩種は「熔結凝灰岩」で、いわゆる「島松软石」と呼ばれます。高温で噴出した支笏火砕流噴出物が徐々に冷えて流下・堆積したものです。

「熔結凝灰岩」の特徴として中間部は高温が保たれるため熔結しますが、上部は大気に下部は地面による冷却が進み熔結しづらく熔結部の上下に弱熔結部を持つ3層構造となっており、この内、中間層の熔結部には規則的な多角形の亀裂が見られ落石の発生源となっています。



4. 現在までの状況

・総事業費 C=196,459,607 円（予定）

平成 23 年度	応急対策工事、防護柵借上	C=21,210,000 円
平成 24 年度	落石対策調査予備設計委託業務	C= 6,613,500 円
	落石対策実施設計委託業務	C= 1,438,500 円
平成 25 年度	埋蔵文化財試掘調査、測量	C= 1,252,859 円
平成 26 年度	埋蔵文化財発掘調査	C=43,802,264 円
平成 27 年度	落石防止対策工事、防護柵借上	C=59,773,842 円
平成 28 年度	落石防止対策工事、防護柵借上	C=62,818,642 円

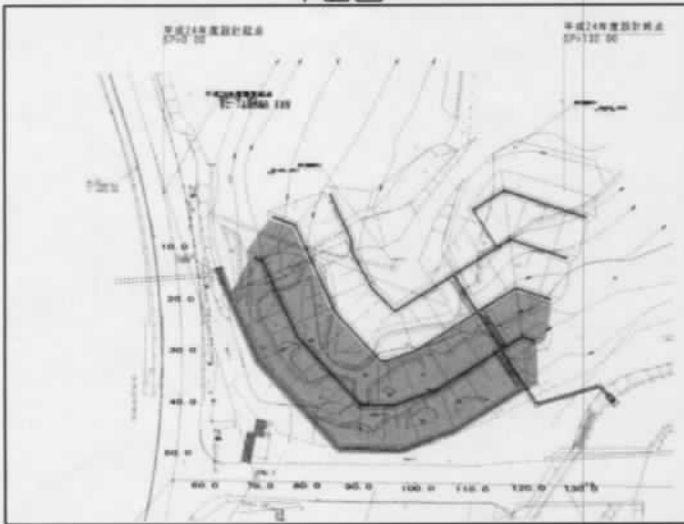
5. 落石対策工事の概要

地質調査及び解析により求められた安定勾配により切土を行い、落石発生源となる熔結凝灰岩部を完全に除去する工事を行います。

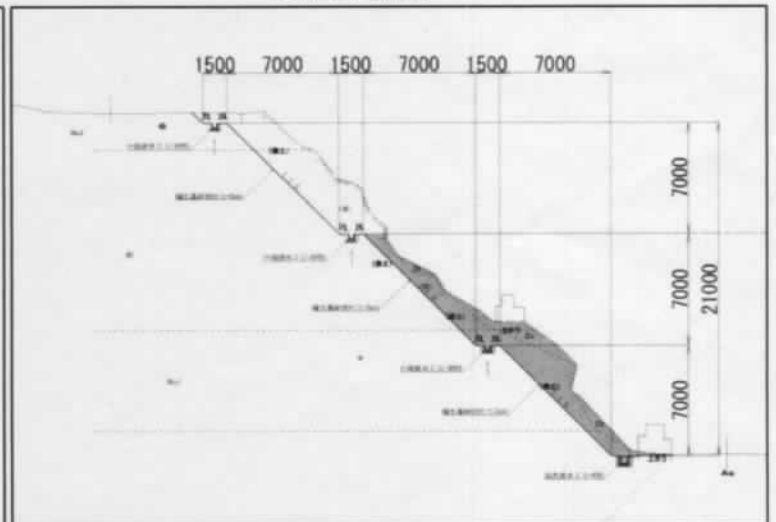
【平成 28 年度の工事内容】

- ・工事名： 島松沢落石防止対策工事
- ・契約金額： 56,700,000 円
- ・工期： 平成 28 年 5 月 18 日～平成 28 年 11 月 30 日
- ・請負業者： 日重建設株式会社
- ・工事内容： 切土工 6,600 m³、法面整形工 1,260 m²、植生工 1,260 m²
排水工 135m、舗装工 498 m²、仮設防護柵撤去 102m

平面図



標準断面図



6. 進捗状況と今後の対応

平成 28 年度の工事における進捗率は、本日までで 5%、工事全体では 55% となっております。今後は、切土工、排水工を 6 月中旬～9 月中旬、仮設防護柵撤去を 8 月中旬～8 月下旬、植生工を 9 月上旬から 10 月上旬、道路復旧を 9 月下旬から 10 月上旬に施工し 11 月上旬に工事完成する予定です。

工事工程表

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	備考
準備工	■							
掘削工・排水工		■	■	■	■			
仮設防護柵撤去				■	■			
植生工					■	■	■	
道路復旧						■	■	
後片付け							■	